

沖縄県小児保健協会のあゆみ

年	月 日	沖縄県小児保健協会のうごき		
1973 (昭和48年)	2. 20	第1回発起人会の開催	発起人代表	
	3. 17	第2回発起人会の開催	稲福盛輝	
	5. 9	第1回幹事会の開催	山本達人	
	5. 26	第2回幹事会の開催	知念正雄	
	6. 21	第3回幹事会の開催		
	6. 27	第4回幹事会の開催		
	7. 12	第5回幹事会の開催		
			沖縄県小児保健協会の発足を決定し、会員を募る。 事務局 沖縄県厚生部予防課に置く	
	7. 28	沖縄県小児保健協会設立総会並びに学会の開催 一般演題 5題 記念特別講演 「生活環境の変化における小児保健について」 東京大学教授 船川幡夫	初代役員 (昭和48年度) 会 長 仲地吉雄 副会長 竹中静廣 理 事	
	8. 26	教育講演の開催 会場：若松ホール 講演 「新生児の見方」 北里大学教授 島田信宏	平山清武 稲福盛輝 小渡有明 知念正雄 山本達人 渡口真清 川平昌暁 真玉橋ノブ	
	9. 29	教育講演の開催 会場：若松ホール 講演 「予防接種の実際の問題点」 東京大学教授 平山宗宏	宮良 文 藤田虎男 仲里幸子 宮城英雅 伊敷和枝	
	9.	小児慢性疾患実態調査 (9～10月)	監 事 島袋重信 宮城シゲ	
	9.	沖縄県公衆衛生学会に一般演題出題 「沖縄県乳児健康診査成績」第1報	会員数 209人 賛助会員数 3社 会 費 500円	
10. 11	沖縄県と乳児一般健康診査の委託契約を締結			
1974年 (昭和49年)	11. 10	第1回乳児一般健康診査を東風平村にて実施		
	3. 10	「沖縄の小児保健」創刊号発行 沖縄県小児保健協会シンボルマーク設定 (琉球大学 安次富長昭によるデザイン)		
	3. 31	昭和48年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 24 受診数 5,786人 要精密検査者数 322人		
	5. 18	第2回総会・学会の開催 会場：ゆうな荘 一般演題 9題 特別演題 「乳幼児健診の実際の方角」 東京大学教授 平山宗宏	昭和49年度役員 会 長 稲福盛輝 副会長 竹中静廣 理 事 平山清武 小渡有明	
	7. 11	宮古地区乳幼児健康診査実施 (7月11日～7月17日)	原 實 山本達人	

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1974 (昭和49年)	7.	事務局職員1人おく(委託)	西平弘子 佐久本政彦
	9. 10	八重山地区乳幼児健康診査実施 (9月10日～9月14日)	渡口真清 知念正雄 大嶺経勝 宮城英雅
	11.	第21回日本小児保健学会一般演題出題(東京都) 「沖縄県乳幼児健康診査実施成績(第1報)」 大腿四頭筋拘縮症に関する資料の発行(300部) 沖縄県小児保健協会の研究奨励金制度設定 第1回研究奨励金の交付 11題	仲里幸子 眞部智恵子 伊敷和枝 宮良 文 監 事 長田紀春 宮城シゲ
	3. 31	昭和49年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 40 受診数 13,309人 要精密検査者数 555人	会員数 199人 賛助会員数 2社
1975 (昭和50年)	4. 26	第3回総会・学会の開催 会場:若松ホール 一般演題 9題 特別講演 「新生児の母乳栄養」 国立岡山病院小児科部長 山内逸郎	昭和50年度役員 会 長 稲福盛輝 副会長 竹中静廣 理 事 平山清武 小渡有明 山本達人 原 實
	4.	リウマチ熱の診断および内科的治療基準の発行	佐久本政彦 西平弘子
	9. 2	シリーズ「赤ちゃんの健康」沖縄タイムス(夕刊) 32回掲載(9月2日～10月29日)	知念正雄 渡口真清 宮城英雅 大嶺経勝
	10. 3	第22回日本小児保健学会一般演題出題(弘前市) 「沖縄県乳幼児健康診査成績(第2報)」	仲里幸子 眞部智恵子
	10. 27	「沖縄の小児保健」第2号発行(500部)	宮良 文 伊敷和枝
	11. 26	沖縄県公衆衛生学会へ出題 「沖縄における母乳栄養について」	監 事 長田紀春 宮城シゲ
	11.	名護保健所管内離島健康診査始まる(伊江村)	
	3.	沖縄タイムス掲載シリーズ 「赤ちゃんの健康」集録集発行(300部)	会員数 215人 会 費 500円
	3. 31	「沖縄の小児保健」第3号発行(500部)	
	3. 31	研究奨励金の交付 14題	
1976 (昭和51年)	3. 31	昭和50年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 42 受診数 15,109人 要精密検査者数 721人	
	4. 17	第4回総会・学会の開催 会場:若松ホール 一般演題 13題 誌上发表 1題 特別講演 「母と子の精神衛生」 淑徳短期大学教授 高橋種昭 規約一部改正(第9条) 役員任期1年→2年	昭和51年度役員 会 長 佐久本政彦 副会長 原 實 理 事 平山清武 小渡有明 稲福盛輝 知念正雄 仲里幸子 宮城英雅
	10. 21	第23回日本小児保健学会(長崎市) シンポジウム「離島における小児保健と対策」	渡口真清 竹中静廣 池宮喜春 仲地吉雄

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1977 (昭和52年)		シンポジストとして安富祖和江出席 那覇保健所管内離島乳幼児健康診査始まる (久米島地区)	山本達人 島仲花枝 伊敷和枝 高江洲郁子
	3. 31	「沖縄の小児保健」第4号の発行	監 事 金城英子 長田紀春
	3. 31	研究奨励金の交付 14題	
	3. 31	昭和51年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 47 受診数 17,314人 要精密検査者数 741人	会員数 217人 会 費 500円
	4. 16	第5回総会・学会の開催 会場：若松ホール 一般演題 8題 特別講演 「子どもの事故について」 東京大学教育学部教授 大場義夫	昭和52年度役員 会 長 佐久本政彦 副会長 原 實 理 事 平山清武 小渡有明 稲福盛輝 知念正雄
	7.	教育講演 宮古・八重山地区	仲里幸子 宮城英雅 渡口真清 竹中静廣
	10. 16	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席（横浜市） 支部長会議：佐久本政彦、評議員会：知念正雄	池宮喜春 仲地吉雄 山本達人 許田英子 金城妙子 古謝フミ子
1978 (昭和53年)	2. 4	教育講演開催 会場：若松ホール 共催：沖縄県小児保健協会 沖縄県母性保健協会 講演 「育児の原点」 鹿児島大学医学部教授 寺脇 保	監 事 金城英子 長田紀春
	3. 31	「沖縄の小児保健」第5号発行	
	3. 31	研究奨励金の交付 15題	会員数 241人 会 費 500円
	3. 31	昭和52年度乳児一般健康診査実績 実績市町村数 43 受診数 19,911人 要精密検査者数 836人	
	4. 15	第6回総会・学会の開催 会場：自治会館 一般演題 8題 特別講演 「小児保健ことに幼児期の諸問題」 日本小児保健協会会長 村上勝美	昭和53年度役員 会 長 仲地吉雄 副会長 原 實 理 事 宮城英雅 佐久本政彦 稲福盛輝 田中 洋
	7.	教育講演 宮古・八重山地区	安次嶺馨 仲里幸子 宮城シゲ 山本達人
	10. 21	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席（米子市） 支部長会議：仲地吉雄、評議員会：知念正雄	知念正雄 平山清武 小渡有明 渡口真清 竹中静廣 池宮喜春 許田英子 前田洋子 古謝フミ子
1979 (昭和54年)	3. 17	日看協助産婦部会県支部講演補助	監 事 名城隆幸 宮良美智子
	3. 31	研究奨励金の交付 11題	
	3. 31	「沖縄の小児保健」第6号発行（600部）	
	3. 31	昭和53年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 44 受診数 20,208人 要精密検査者数 810人 職能団体への講演会補助費制度設定	

年	月 日	沖縄県小児保健協会のうごき	
1979 (昭和54年)	4. 21	日本小児科学会沖縄地方会講演補助 第7回総会・学会の開催 於：労働福祉会館 一般演題 10題 特別講演 「こどものパーソナリティーの発達」 日本社会事業大学教授 石井哲夫	会員数 287人 昭和54年度役員 会 長 仲地吉雄 副会長 原 實 理 事 宮城英雅 佐久本政彦 稲福盛輝 安次嶺馨 仲里幸子 宮城シゲ 山本達人 知念正夫 平山清武 小渡有明 渡口真清 竹中静廣 池宮喜春 知念正雄 許田英子 前田洋子 古謝フミ子
	4. 21	国際児童年記念事業チャリティーへ協力 (Tシャツ販売)	
	7. 20	八重山市町会長より感謝状受賞	
	7. 21	教育講演会開催 (八重山地区)	
	7.	リーフレット購入 (赤ちゃんの栄養他7種) 一般健康診査実施会場において配布開始	
	10. 31	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席 (東京都) 支部長会議：仲地吉雄 評議員会：知念正雄	
	11. 22	第20回日本母性衛生学会 (那覇市) へ補助	
	11. 24	日看協助産婦部会県支部講演補助	
	12. 8	第1回母子保健指導伝達研修会 共催：沖縄県小児保健協会・母子衛生助成会 講演 「沖縄県の母子保健の現状」 沖縄県環境保健部予防課長 小渡有明 「産褥期の家族計画」 沖縄県母性保健協会理事 砂川勝美 「最近の育児」 東京都立府中病院長 巷野悟郎	監 事 名城隆幸 宮良美智子
	2. 2	日看協保健婦部会県支部講演会補助	
	3. 22	日本小児科学会沖縄地方会講演補助	
	3. 31	「沖縄の小児保健」第7号発行 (1,000部)	
	3. 31	会員名簿の発行	
3. 31	昭和54年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 50 受診数 21,666人 要精密検査者数 640人		
4. 12	第8回総会・学会の開催 会場：パシフィックホテル 一般演題 10題 特別講演 「乳幼児健診の神経学的チェックポイント」 東京慈恵会医科大学小児科教授 前川喜平 研究奨励金の交付 15題	昭和55年度役員 会 長 仲地吉雄 副会長 原 實 理 事 安次嶺馨 池宮喜春 大宜見義夫 小渡有明 許田英子 古謝フミ子 佐久本政彦 竹中静廣 仲里幸子 宮城シゲ 宮城英雅 山本達人	
9. 2	会長 仲地吉雄逝去 副会長 原實が会長代行		
10. 30	日本小児保健協会評議員会議出席 (東京都) 評議員会：知念正雄、大宜見義夫 第27回日本小児保健学会出席 (東京都)		

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1981 (昭和56年)		理事 4名 関係団体代表(4団体) 第29回日本小児保健学会、沖縄開催決定 会頭 知念正雄	知念正雄 稲福盛輝 監 事 玉盛 尚 宮良美智子
	1. 17	沖縄県小児保健協会(任意団体)の解散	会員数 367人
	1. 17	社団法人沖縄県小児保健協会設立総会の開催 会場：沖縄県医療福祉センター	会 費 500円
	2.	日看協保健婦部会県支部講演補助	法人化しての新役員 (昭和56年度役員)
	3.	日看協助産婦部会県支部講演補助	会 長 知念正雄
	3. 14	第2回母子保健指導伝達研修会の開催 会場：労働福祉会館中ホール 共催：沖縄県小児保健協会・母子衛生助成会 講演 「沖縄県先天性代謝異常検査の実施状況」 沖縄県環境保健部予防課長 小渡有明 「先天性代謝異常について」 大阪市立大学医学部小児科教授 一色 玄	副会長 原 實
	3. 31	「沖縄の小児保健」第8号の発行 研究奨励金の交付 14題	理 事 安次嶺馨 池宮喜春 稲福盛輝 大宜見義夫 小渡有明 許田英子 古謝フミ子、仲里幸子 佐久本政彦 宮城シゲ 宮城英雅 山本達人
	3. 31	沖縄県知事より社団法人沖縄県小児保健協会設立が認可される	監 事 玉盛 尚 宮良美智子
	3. 31	昭和55年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 52 受診数 21,793人 要精密検査者数 563人	
	4. 25	昭和56年度総会・学会の開催 於：沖縄県医療福祉センター 一般演題 8題 誌上発表 4題 特別講演 「被虐待児について」 神奈川県立こども医療センター小児科医長 諏訪城三 研究奨励金の交付 14題	新理事選任 町田宗孝 長嶺由治
	5. 14	日本小児保健協会支部長会議出席(徳島市) 出席者：知念正雄	会員数 326人
	9. 25	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席(札幌市) 支部長会議：知念正雄 評議員会：大宜見義夫	会 費 1,000円
	9. 25	第28回日本小児保健学会出席(札幌市) 理事11名 知念正雄、原 實、小渡有明、佐久本政彦、	

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き
1981 (昭和56年)		大宜見義夫、安次嶺馨、宮城英雄、許田英子、古謝フミ子、宮城シゲ、稲福盛輝 事務局1名 榎原睦子 関係団体代表4名 助産婦職能代表 島尻貞子 (琉大保健学科) 保健婦 “ 与座サヨ子 (那覇保健所) 看護婦 “ 伊野波苗子 (中部病院) 行政1名 大城清子 (県予防課)
	11. 26	第1回九州地区看護研究学会 (那覇市) へ補助
	12.	沖縄県小児保健協会事務局移転 環境保健部予防課より那覇市久茂地1丁目2番地の1へ移転 (旧県公害衛生研究所)
	12.	事務局長の採用 (非常勤) 日本小児保健学会開催のための採用 (57年7月退職)
	1. 18	日看協看護婦部会県支部講演会補助
	1. 22	育児講演会の開催 会場：琉球新報ホール 共催：(社)沖縄県小児保健協会・琉球新報社 講演 「これからの育児を考える」 東京大学教授 平山宗宏
	1. 30	日看協助産婦部会県支部講演会補助
	3. 20	日看協保健婦部会県支部講演会補助
	3.19~20	小児神経懇話会講演会補助
	3. 6	昭和56年度臨時総会の開催 会場：海邦会館
3. 6	第3回母子保健指導伝達研修会の開催 会場：海邦会館 講演 「沖縄の社会と子どもたち」 沖縄県立那覇病院小児科医長 大宜見義夫 「母と子のきずな」 大阪府立母子保健総合医療センター副院長 竹内 徹	
3. 31	「沖縄小児保健」第9号発行 (1,000部)	
3. 31	昭和56年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 53 受診数 22,767人 要精密検査者数 508人	
4. 1	事務局職員1人を正職員として採用	
4. 24	昭和57年度総会の開催 会場：自治会館 特別講演 「社会変動と小児保健」	
		昭和57年度役員 会 長 知念正雄 副会長 原 實

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1982 (昭和57年)	5. 13	日本小児保健協会副会長 林 路彰	理 事 安次嶺馨 池宮喜春 稲福盛輝 大宜見義夫 小渡有明 許田英子 古謝フミ子 長嶺由治 仲里幸子 佐久本政彦 町田宗孝 宮城シゲ 宮城英雅 山本達人
		研究奨励金の交付 15題	
		日本小児保健協会支部長会議出席 (東京)	
		出席者：知念正雄	
		7. ポスター・パネルの作成	
		テーマ：乳児健診で丈夫な子に	
		保健所、市町村、医療機関、その他へ配布	
		8. 7 日看協助産婦部会県支部講演会補助	
		9. 30 第29回日本小児保健学会講演集発行 (2,000部)	
		9. 30 日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席 (那覇市)	
1983 (昭和58年)	1. 29	出席者：知念正雄、大宜見義夫	監 事 玉盛 尚 宮良美智子 会員数 327人 会 費 1,000円
		9. 30 第29回日本小児保健学会の開催 (那覇市)	
		会期：昭和57年9月30日(木) 10月1日(金)	
		会場：那覇市民会館	
		ゆうな荘	
		那覇教育会館	
		那覇市教育委員会	
		会頭：知念正雄 (沖縄県小児保健協会会長)	
		参加人員 1,663名	
		特別講演 1題	
教育講演 1題			
会頭講演 1題			
特別演題 2題			
シンポジウム 2題			
一般演題 274題			
日本小児保健学会会頭表彰 3人			
10. 2 日本小児保健学会関連			
学習セッションの開催			
会場：那覇市民会館中ホール (A・B会場)			
参加人員 150人			
演題 2題			
11. 6 日看協看護婦部会県支部講演会補助			
1. 29 第4回母子保健指導伝達研修会の開催			
共催：(社)沖縄県小児保健協会・母子衛生助成会			
講演			
「精神遅滞児のための保健婦と医師の役割」			
琉球大学医学部助教授 池田琢哉			
「医師からみたしつけと教育」			
福岡教育大学保健センター所長 森 崇			
会場：日本生命那覇ビル会議室 (8階)			
2. 26 日看協保健部部会県支部講演会補助			

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1983 (昭和58年)	3. 26	小児科医会講演会補助	
	3. 31	「沖縄の小児保健」第10号発行 (1,000部)	
	3. 31	昭和57年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 51 受診数 24,603人 要精密検査者数 545人	
	4. 1	事務局職員2人制を採る (正職1人、委託1人)	
	4. 14	日本小児保健協会支部長会議出席 (大阪市) 出席者：知念正雄	
	4. 23	昭和58年度総会・学会の開催 会場：自治会館ホール 一般演題 8題 特別講演 「慢性疾患の小児の看護」 千葉大学看護学部教授 吉武香代子 研究奨励金の交付 11題	昭和58年度役員 会 長 知念正雄 副会長 小渡有明 理 事 安次嶺馨 池宮喜春 稲福盛輝 大宜見義夫 許田英子 古謝フミ子 佐久本政彦 砂川恵徹 仲里幸子 長嶺由治 原 實 町田宗孝 宮城シゲ 宮城英雅 山本達人 監 事 玉盛 尚 宮良美智子 会員数 493人 会 費 1,000円
	7.	教育講演の開催 宮古・八重山地区	
	7. 27	「子どもの健康」シリーズ第1部～第3部 琉球新報 (夕刊) 掲載開始	
	7. 29	八重山市町会長より感謝状受賞	
	7. 30	沖縄県小児保健協会設立10周年記念式典 会場：自治会館大ホール 特別講演 「小児保健最近の動向」 東京大学医学部教授 平山宗宏 シンポジウム 「こどもの健康を考える」 司会：稲福盛輝 父親の立場から 仲地 勇 (沖縄県教育長社会教育課) 母親の立場から 松本達子 (沖縄県生活福祉部社会老人課) 保母の立場から 新 垣 佐和子 (那覇市大道保育所) 小児科医の立場から 日暮 眞 (山梨医科大学) 表彰式 会長感謝 (7人)、会長表彰 (5人) 記念誌「沖縄県小児保健協会の10年」発行 (1,000部)	
	7. 30	社団法人沖縄県小児保健協会旗制定	
	10. 27	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席 (埼玉県) 支部長会議：知念正雄 評議員会：大宜見義夫	
	10. 28	第30回日本小児保健学会へ関係者出席 (埼玉県)	

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き
1983 (昭和58年)		学会発表者 照屋恵子、城間初子 (那覇保健所) 公務員 石川清治 (琉球大学教育学部) 助産婦職能代表 許田英子 (那覇看護学校) 保健婦 “ 石垣悦子 (宮古保健所) 看護婦 “ 安里真喜子
	11. 18	日本看護協会助産婦研修会へ補助
	11. 26	日本看護協会保健婦研修会へ補助
1984 (昭和59年)	2. 22	育児講演会 会場：2.22…琉球新報ホール (那覇会場) 2.23…北部会館 (名護会場) 講演 「安心育児のすすめ」 東京都立府中病院院長 巷野悟郎
	3. 3	臨時総会の開催 会場：沖縄県労働福祉会館中ホール 第5回母子保健研修会の開催 会場：沖縄県労働福祉会館中ホール 講演 「先天性心疾患児の生活指導」 国立小児病院小児科医長 永沼萬壽喜 「こどもの心の発達相談」—その考え方と臨床— 東京都精神医学総合研究所 川井 尚
	3. 10	沖縄県小児科医会へ補助
	3. 23	日本看護協会看護婦研修会へ補助
	3. 31	リーフレット配布 (4月～)
	3. 31	「沖縄の小児保健」第11号の発行 (1,000部)
	3. 31	昭和58年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 52 受診数 25,076人 要精密検査者数 482人
	4. 1	乳児一般健康診査に関するアンケート調査の実施
	4. 28	昭和59年度総会・学会の開催 会場：沖縄県医療福祉センター 一般演題 6題 特別講演 「親子関係と子どもの健康」 久徳クリニック院長 久徳重盛 研究奨励金の交付 8題
	5. 19	日本小児保健協会支部長会議出席 (宇都宮市) 出席者：知念正雄
	9. 20	日本看護協会看護婦研修会の補助
	10. 3	日本看護協会助産婦研修会へ補助
		昭和59年度役員 会 長 知念正雄 副会長 小渡有明 理 事 安次嶺馨 池宮喜春 稲福盛輝 大宜見義夫 許田英子 古謝フミ子 佐久本政彦 砂川恵徹 仲里幸子 長嶺由治 原 實 町田宗孝 宮城シゲ 宮城英雅

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1984 (昭和59年)	10. 18	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席(京都市) 支部長会議：知念正雄 評議員会：知念正雄、小渡有明、大宜見義夫	山本達人 監 事 玉盛 尚 宮良美智子
	10. 18	第31回日本小児保健学会へ関係団体代表者出席(京都市) 看護婦職能代表 具志堅富美子(琉大病院) 保健婦職能代表 井上民子(八重山保健所) 助産婦職能代表 安里栄子	会員数 510人 会 費 1,000円
	12. 6	育児講演会の開催 会場：沖縄市老人福祉センターかりゆし園 共催：(社)沖縄県小児保健協会・沖縄市 講演 「子育ての原点」 国立岡山病院院長 山内逸郎	
1985 (昭和60年)	1. 22	日本看護協会保健婦研修会へ補助	
	2. 16	第6回母子保健研修会の開催 会場：海邦会館 講演 「妊娠中毒症の最近の動向」 琉球大学医学部産婦人科教授 中山道男 「B型肝炎の母子感染について」 東京都立築地産院小児科医長 多田 裕	
	3. 8	沖縄県小児科医師会へ補助	
	3. 31	昭和59年度乳児一般健康診査結果の整理及び分析 (血色素値・栄養法・身体発育値)	
	3. 31	「沖縄の小児保健」第12号の発行(1,000部)	
	3. 31	昭和59年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 52 受診数 27,495人 要精密検査者数 557人	
	4. 1	乳児一般健康診査に関するアンケート調査の実施	
	4. 27	昭和60年度総会・学会の開催 会場：自治会館 一般演題 13題 特別講演 「小児がんの最近の動向」 聖路加国際病院小児科部長 西村昂三 研究奨励金の交付 7題	昭和60年度役員 会 長 知念正雄 副会長 小渡有明 理 事 安次嶺馨 池宮喜春 稲福盛輝 大宜見義夫 落合靖男 許田英子 古謝フミ子 長嶺由治 仲里幸子 佐久本政彦 原 實 外間登美子 宮城シゲ 宮城英雅 山本達人
	6. 21	日本小児保健協会支部長会議出席(札幌市) 出席者：知念正雄	
	9. 14	日本看護協会母性看護研修会へ補助	
	10. 10	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席(秋田市) 支部長会議：知念正雄 評議員会：知念正雄、小渡有明、 大宜見義夫、仲里幸子	

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1985 (昭和60年)	10. 10	第32回日本小児保健学会へ関係団体代表者出席(秋田市) 看護婦職能代表 伊敷多鶴子(県立南部病院小児科) 保健婦職能代表 福盛久子(環境保健部予防課) 助産婦職能代表 伊敷和枝(琉大医学部保健学科) 小児科医代表 外間登美子() 日本小児保健学会一般演題出題(秋田市) 「乳児の血色素値に関する研究(第1報)」	監 事 崎山信幸 玉盛 尚 会員数 524人 会 費 1,000円
	11. 13	日本看護協会地域看護研修会へ補助	
1986 (昭和61年)	1. 29	育児講演会の開催 会場: 宜野湾市民会館ホール 共催: (社)沖縄県小児保健協会・宜野湾市 講演 「小児の症状学」 静岡県立こども病院長 仲村 孝	
	2. 1	小児科医会研修会へ補助	
	2. 15	日本看護協会小児看護研修会へ補助	
	3. 1	第7回母子保健研修会の開催 会場: 自治会館 映写 「1歳6か月健診のポイント」 講演 「子どもの食事と親子関係」 沖縄県立南部病院副院長 大宜見義夫 「咀嚼とあごの発達」 鹿児島大学歯学部教授 伊藤學而	
	3. 31	「子どもの健康」初版の発行(1,000部)	
	3. 31	「沖縄の小児保健」第13号の発行(1,000部)	
	3. 31	昭和60年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 52 受診数 28,089人 要精密検査者数 583人	
	3. 31	昭和59・60年度乳児一般健康診査結果の整理及び分析	
	4. 26	昭和61年度総会・学会の開催 会場: 自治会館 一般演題 10題 特別講演 「子どもと子育ての今を考える」 —児童学の立場から— 日本女子大学教授 森上史朗 定款の一部改正(第2条の1部) 那覇市の居住表示の実施に伴う住所変更 (那覇市久茂地1丁目2番地の1より 那覇市久茂地1丁目1番16号へ) 研究奨励金の交付 14題	昭和61年度役員 会 長 知念正雄 副会長 小渡有明 理 事 安次嶺馨 池宮喜春 稲福盛輝 大宜見義夫 落合靖男 許田英子 古謝フミ子 長嶺由治 仲里幸子 佐久本政彦 原 實 外間登美子 宮城シゲ 宮城英雅

年	月 日	沖縄県小児保健協会のうごき		
1986 (昭和61年)	5. 17	日本小児保健協会支部長会議出席 (久留米市) 出席者：知念正雄	山本達人 監 事	
	5. 31	「子どもの健康」第2版の発行 (1,000部)	崎山信幸 玉盛 尚	
	9. 21	日本小児科学会沖縄地方会研修会へ補助		
	10. 23	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席 (東京都) 支部長会議：知念正雄 評議員会：知念正雄、小渡有明 大宜見義夫、仲里幸子	会員数 492人 会 費 1,000円	
	10. 23	第33回日本小児保健学会へ関係団体代表者出席 (東京都) 看護婦職能代表 比嘉和美 (沖縄県立那覇病院) 保健婦職能代表 當間安子 (沖縄県那覇保健所) 助産婦職能代表 砂川洋子 (琉球大学医学部附属病院) 小児科医代表 外間登美子 (琉球大学医学部) 日本小児保健学会一般演題出題 (東京都) 「沖縄県における発育に関する研究 (第1報)」 「乳児の血色素値に関する研究 (第2報)」		
	10. 26	沖縄県看護協会看護研修会へ補助		
	12. 2	育児講演会の開催 会場：具志川市上平良川公民館 共催：(社)沖縄県小児保健協会・具志川市 講演 「最近の子育て」 総合母子保健センター保健指導部長 高橋悦二郎		
	12. 8	沖縄県看護協会看護研修会へ補助		
	1987 (昭和62年)	2. 26	沖縄県看護協会看護研修会へ補助	
		2. 27	沖縄県小児科医会研修会へ補助	
3. 7		第8回母子保健研修会の開催 会場：海邦会館 講演 「最近の1か月児健診の課題」 琉球大学医学部母子保健学教室助教授 外間登美子 「育児の要点」 (財)総合花巻病院副院長 畠山富而		
3. 20		特別研修会の開催 会場：那覇市医師会館ホール 講演 「小児の貧血」 弘前大学医学部小児科学教授 横山 確		
3. 31		「沖縄の小児保健」第14号の発行 (1,000部)		
3. 31	昭和61年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 52 受診数 29,255人 要精密検査者数 575人			

年	月 日	沖縄県小児保健協会のうごき		
1987 (昭和62年)	4. 2	日本小児保健協会支部長会議出席（東京都） 出席者：小渡有明	昭和62年度役員 会 長 小渡有明 副会長 大宜見義夫 理 事 安次嶺馨 池宮喜春 石川清治 稲福盛輝 落合靖男 許田英子 佐久本政彦 砂川恵徹 知念正雄 仲里幸子 長嶺由治 原 實 外間登美子 宮城シゲ 宮城英雅 山本達人 與儀千代子 監 事 崎山信幸 玉盛 尚 会員数 451人 会 費 1,000円	
	4. 25	昭和62年度総会・学会の開催 会場：沖縄県医療福祉センター 一般演題 10題 特別講演 「乳児栄養と育児の最近の話題」 日本小児保健協会理事 今村榮一 表彰式 新会長より前会長へ感謝状贈呈 研究奨励金の交付 10題		
	7. 25	宮古市町村会長より感謝状受賞		
	8. 1	沖縄県看護協会看護研修会へ補助		
	9. 13	日本小児科学会沖縄地方会研修会へ補助		
	9. 26	沖縄県看護協会看護研修会へ補助		
	11. 18	沖縄県看護協会看護研修会へ補助		
	11. 19	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席（高知市） 支部長会議：小渡有明 評議員会：知念正雄、小渡有明、仲里幸子		
	11. 19	第34回日本小児保健学会へ関係団体代表者出席（高知市） 看護婦職能代表 新里ハツ子（知念小児科医院） 保健婦職能代表 唐真佑子（沖縄県八重山保健所） 助産婦職能代表 根間 和（那覇市立病院） 日本小児保健学会一般演題出題（高知市） 「沖縄県小児保健協会の活動 －乳児健診を中心に－」		
	11. 19	先島健診15周年記念誌掲載の座談会の開催（高知市） 出席者：小渡有明、仲里幸子、安次嶺馨、榎原陸子		
	11. 24	沖縄県看護協会第9回全国地域保健婦学術研究会へ補助		
	11. 25	沖縄県小児科医会研修会へ補助		
	11. 28	育児講演会の開催 会場：南風原町社会福祉センター 共催：(社)沖縄県小児保健協会・南風原町 講演 「これからの育児」 久徳クリニック院長（名古屋） 久徳重盛		
	12. 3	座談会の開催 於：ホテルサンパレス 「沖縄の小児保健のあゆみ －小児科医の立場から－」		
	1988 (昭和63年)	1. 30		昭和62年度臨時総会の開催 会場：自治会館
		1. 30		第9回母子保健研修会の開催 会場：自治会館

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き
1988 (昭和63年)		<p>映写 「わが国の母子保健」</p> <p>講演 「被虐待児症候群の実態について」 沖縄県婦人相談所心理判定員 山内優子 「これからの親子関係ー診療外来の立場からー」 大阪市立大学医学部小児科非常勤講師 生野照子</p> <p>3. 31 「沖縄の小児保健」第15号の発行 (1,000部)</p> <p>3. 31 乳児の貧血検査ガイドランスの作成 昭和59年度に実施した健康診査受診児を対象に統計</p> <p>3. 31 昭和62年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 52 受診数 29,565人 要精密検査者数 596人</p> <p>4. 1 事務局正職員 2人制を採る</p> <p>4. 30 昭和63年度総会・学会の開催 会場：沖縄県医療福祉センター 一般演題 7題 特別講演 「最近の子どもの食事」 日本大学医学部小児科教授 大国真彦 研究奨励金の交付 11題</p> <p>5. 1 「宮古・八重山の子どもたちー母子一斉健診15年を迎えてー」の発行 (1,000部)</p> <p>5. 14 日本小児保健協会支部長会議出席 (神戸市) 出席者：小渡有明</p> <p>5. 25 沖縄県小児保健協会事務所移転 (那覇市久茂地1丁目1番16号より 那覇市旭町9番地へ)</p> <p>5. 26 沖縄県小児科医会研修会へ補助</p> <p>5. 27 小児保健センター建設のための視察・調査 5.27 こどもの城 (東京都在) 5.28 大宮小児保健センター (埼玉県在) 5.28 埼玉県立小児医療センター (埼玉県在)</p> <p>9. 18 日本小児科学会沖縄地方会研修会へ補助</p> <p>10. 1 沖縄県看護協会看護婦研修会へ補助</p> <p>10. 27 日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席 (新潟市) 支部長会議：小渡有明 評議員会：小渡有明、大宜見義夫</p> <p>10. 27 第35回日本小児保健学会出席 (新潟市) 関係団体代表 看護婦職能代表 與儀千代子 (浦添看護学校)</p>
		<p>昭和63年度役員</p> <p>会 長 小渡有明 副会長 大宜見義夫 理 事 安次嶺馨 池宮喜春 石川清治 稲福盛輝 落合靖男 許田英子 佐久本政彦 砂川恵徹 知念正雄 仲里幸子 長嶺由治 原 實 外間登美子 前田洋子 宮城英雅 山本達人 與儀千代子</p> <p>監 事 崎山信幸 玉盛 尚</p> <p>会員数 495人 会 費 1,000円</p>

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1988 (昭和63年)		保健婦職能代表 前田洋子 (沖縄県南部保健所) 助産婦職能代表 佐次田安子 (コザ看護学校)	
		協会出席 稲福盛輝、知念正雄、仲里幸子、(事)仲里園子	
	11. 5	座談会の開催 会場：沖縄県小児保健協会事務所 「沖縄の小児保健のあゆみ －保健婦の立場から－」	
	11. 17	看護協会看護婦研修会へ補助	
	12. 6	看護協会看護婦研修会へ補助	
	12. 17	育児講演会の開催 会場：北中城村立中央公民館 共催：(社)沖縄県小児保健協会・北中城村 講演 「こどもの皮膚病のみかたと考えかた」 国立小児病院皮膚科医長 山本一哉	
1989 (平成元年)	1. 28	第10回母子保健研修会の開催 於：自治会館 講演 「沖縄県におけるATL母子感染対策の現状」 沖縄県立中部病院小児科部長 安次嶺 馨 「母子感染に関する最近の話題」 －とくに成人T細胞白血病(ATL)について－ 九州大学医学部小児科学教授 植田浩司	
	3. 12	日本小児科学会沖縄地方会研修会へ補助	
	3. 31	特別研究奨励 先天性異常等疾患の保健管理指針の作成について	
	3. 31	「沖縄の小児保健」第16号の発行 (1,000部)	
	3. 31	昭和63年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 53 受診数 29,890人 要精密検査者数 569人	
	4. 22	平成元年度総会・学会の開催 会場：自治会館 一般演題 6題 特別講演 「最近の育児」 女子栄養大学・愛育会保健指導部客員部長 高橋悦二郎 定款の一部変更 (第2条の1部) 事務所移転に伴う住所変更 (那覇市久茂地1丁目1番16号より 那覇市旭町9番地へ) 研究奨励金の交付 5題	
		平成元年度役員 会 長 小渡有明 副会長 大宜見義夫 理 事 安次嶺馨 池宮喜春 石川清治 稲福盛輝 落合靖男 許田英子 佐久本政彦 砂川惠徹 知念正雄 仲里幸子 長嶺由治 原 實 外間登美子 前田洋子	

年	月 日	沖縄県小児保健協会のうごき	
1989 (平成元年)	8. 18	沖縄県小児科医会研修会へ補助	宮城英雅 山本達人
	9. 10	日本小児科学会沖縄地方会研修会へ補助	與儀千代子
	10. 26	こどもフォーラムの開催 会場：琉球新報ホール	監 事
		共催：(社)沖縄県小児保健協会・琉球新報社	崎山信幸 玉盛 尚
		メインテーマ 明日を拓く子どもたち ～その望ましい姿を求めて～	会員数 472人 会 費 1,000円
	基調講演 「沖縄の子どもたちへのメッセージ」 日本総合愛育研究所長・東大名誉教授 平山宗宏		
	第1回「こどもの心とからだ」 コーディネーター 沖縄県小児保健協会理事 知念正雄		
	パネリスト 「からだの健康」 沖縄県中部病院小児科部長 安次嶺 馨		
	「かむことと全身のかかわり」 沖縄県歯科医師会学校歯科担当理事 宮城正廣		
	「心の健康」 沖縄県中央児童相談所判定課長 砂川恵正		
	11. 2 日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席 (広島市) 出席者：小渡有明		
	11. 2 第36回日本小児保健学会出席 (広島市) 関係団体代表 看護婦職能代表 比嘉真利子(沖縄県立中部病院) 保健婦職能代表 天願絹子(沖縄県コザ保健所) 保健婦職能代表 中澤祥子(沖縄県南部保健所) 助産婦職能代表 高屋澄子(沖縄県那覇看護学校)		
	協会出席 稲福盛輝、知念正雄、仲里幸子、(事)棚原睦子		
	12. 2 育児講演会の開催 会場：豊見城村農協ホール 共催：(社)沖縄県小児保健協会・豊見城村		
	講演 「子どもの成長と家族」 こども心身医療研究所所長 富田和巳		
1990 (平成2年)	1. 13	第11回母子保健研修会の開催 会場：自治会館	
		映写 「アリサ ～ヒトから人間への記録～」 講演	

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1990 (平成2年)		「こころよい母子相互作用の展開とそのひずみ」 聖母会天使病院小児科主任医長 南部春生	
	3. 2	沖縄県看護協会看護婦研修会へ補助	
	3. 5	沖縄県看護協会看護婦研修会へ補助	
	3. 11	日本小児科学会沖縄地方会研修会へ補助	
	3. 19	第2回エリエール奨励賞受賞（沖縄県小児保健協会） （日本児童家庭文化協会より）	
	3. 20	沖縄県看護協会看護婦研修会へ補助	
	3. 31	特別研究奨励 先天性代謝異常症の支援指針に関する調査	
	3. 31	「沖縄の小児保健」第17号の発行（1,000部）	
	3. 31	平成元年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 53 受診数 28,793人 要精密検査者数 433人	
	4. 1	(社)沖縄県小児保健協会諸規程の施行	
	4. 2	沖縄県小児保健協会事務所移転 （那覇市旭町9番地より那覇市旭町35番地へ）	
	4. 11	思春期講演会の開催 会場：沖縄県医療福祉センター中講堂 共催：沖縄県・(社)沖縄県小児保健協会・沖縄県小児科医会 講演 「現代っ子の性」 (社)日本家族計画協会付属診療所・家族計画センタークリニック所長 北村邦夫	
	4. 28	平成2年度総会・学会の開催 会場：自治会館大ホール 一般演題 8題 特別講演 「健康と教育の絆 ～学校保健の動向と課題～」 国立公衆衛生院長 高石昌弘 定款の一部改正（第2条の一部） 沖縄小児保健協会事務所移転に伴う住所変更 （那覇市旭町9番地より那覇市旭町35番地へ） 研究奨励金の交付 6題	平成2年度役員 会 長 小渡有明 副会長 大宜見義夫 理 事 安次嶺馨 池宮喜春 石川清治 稲福盛輝 落合靖男 許田英子 佐久本政彦 砂川惠徹 知念正雄 仲里幸子 長嶺由治 原 實 外間登美子 前田洋子 宮城英雅 山本達人 與儀千代子 監 事 崎山信幸 玉盛 尚
	5. 12	日本小児保健協会支部長会議出席（東京都）	
	6. 11	こどもフォーラムの開催 会場：琉球新報ホール 共催：(社)沖縄県小児保健協会・琉球新報社 メインテーマ 明日を拓く子どもたち	

年	月 日	沖縄県小児保健協会のうごき	
1990 (平成2年)		<p>～その望ましい姿を求めて～</p> <p>第2回「たくましく伸びゆく子ども」</p> <p>基調講演</p> <p>「たくましく伸びる力をもつ子ども」 琉球大学教育学部教授 石川清治</p> <p>コーディネーター 琉球大学教育学部教授 石川清治</p> <p>パネリスト</p> <p>「親子のすれちがいは親子で困る」 琉球大学教育学部教授 前原武子</p> <p>「見方が変われば、子どもは変わる ～子どもを養えるのではなく、子どもに対する 見方を変えよう～」 おおぎみクリニック院長 大宜見義夫</p> <p>「心豊でたくましい子どもをどう育てるか？」 ～“無人島アドベンチャー”を実施して～ 沖縄県教育庁社会教育課社会教育主事 半嶺当純</p>	<p>会員数 501人</p> <p>会費 1,000円</p>
	9. 9	<p>乳児保健指導セミナーの開催</p> <p>会場：自治会館</p> <p>共催：沖縄県・(社)沖縄県小児保健協会・ (社)日本小児保健協会・(財)母子衛生研究会</p> <p>講演</p> <p>小渡有明 「最近の小児保健の話題」</p> <p>巷野悟郎 「育児の考え方」「身体発育・整理」 「身体機能・精神発達・親子関係」</p> <p>今村榮一 「栄養」「生活指導」 「軽微な異常病気」</p>	
	9. 9	日本小児科学会沖縄地方会研修会へ補助	
	9. 14	沖縄県小児科医会研修会へ補助	
	10. 4	<p>日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席 (主催：横浜)</p> <p>開催会場(東京)</p> <p>支部長会議：小渡有明</p> <p>評議員会：小渡有明、大宜見義夫</p>	
	10. 4	<p>第37回日本小児保健学会出席(横浜市)</p> <p>関係団体代表</p> <p>看護婦職能代表 前里けい子(沖縄県立那覇病院)</p> <p>保健婦職能代表 渡口美津子(沖縄県中央保健所)</p> <p>保健婦職能代表 永吉ルリ子(沖縄県南部保健所)</p> <p>協会出席</p> <p>知念正雄、仲里幸子、(事) 棚原睦子</p>	

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き
1990 (平成2年)	10. 13	乳幼児健診保健婦セミナーの開催 会場：浦添市社会福祉センター 講演 「乳幼児健診の意義、役割、貧血の基準」 沖縄県総合精神保健センター 小渡有明 「乳幼児の心疾患の保健婦の指導方法」 知念小児科医院 知念正雄 「未熟児、NICU出身児の保健婦の指導方法」 沖縄県立中部病院小児科 安次嶺 馨 「乳幼児の発達の診かた」 沖縄小児発達センター 落合靖男
	10. 27	育児講演の開催 会場：名護市民会館中ホール 共催：(社)沖縄小児保健協会・名護市 講演 「子育て育児より、小育ち育自」 聖マリア病院副院長・新生児科部長 橋本武夫
	10. 30	こどもフォーラムの開催 会場：琉球新報ホール 共催：(社)沖縄県小児保健協会・琉球新報 メインテーマ 明日を拓く子どもたち ～その望ましい姿を求めて～ 第3回「家庭・学校・社会の連携をめざして」 基調講演 「こどものいのちを大切に」 沖縄県教育庁教育次長 津留健二 コーディネーター 沖縄県立那覇看護学校校長 仲里幸子 パネリスト 「今、自分がやるべきこと、やれること」 松岡小児科内科医院院長 松岡紀美子 「子どもの心に輝きを」 那覇市立開南小学校校長 高良 勲 「子どもが自由で、のびのびと遊べる地域社会を」 沖縄県キャンプ協会理事長 知念一郎
1991 (平成3年)	1. 13	第12回母子保健研修会の開催 会場：自治会館大ホール 講演 「先天異常児の診断 ～特に染色体異常と奇形症候群について～」

年	月 日	沖縄県小児保健協会のうごき	
1991 (平成3年)		琉球大学医学部小児科助教授 成富研二 「子どもの心身機能の発達と障害」 東京都立母子保健院小児科部長 帆足英一	
	3. 23	沖縄県看護協会看護婦研修会へ補助	
	3. 31	「沖縄の小児保健」第18号の発行 (1,000部)	
	3. 31	平成2年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 53 受診数 27,430人 要精密検査者数 477人	
	4. 11	日本小児保健協会支部長会議出席 (京都市) 出席者：小渡有明	
	4. 20	平成3年度総会・学会の開催 会場：沖縄県医療福祉センター 一般演題 12題 特別講演 「子どものヘルス・ケア～国際協力で学んだこと～」 久留米大学小児科教授 山下文雄 研究奨励金の交付 6題	平成3年度役員 会 長 小渡有明 副会長 大宜見義夫 理 事 安次嶺馨 池城 毅 石川清治 稲福盛輝 伊元幸信 落合靖男 新里厚子 高良聡子 玉那覇栄一 知念正雄 津留文子 仲里幸子 仲村幸子 波川明美 福盛久子 宮城雅也
	8. 15	沖縄県看護協会看護婦研修会へ補助	
	8. 31	乳幼児健診保健婦セミナーの開催 会場：浦添市保健相談センター 講演 「低身長ー成長ホルモンの適応ー」 沖縄県立那覇病院小児科 宮城雅也 「乳幼児アレルギー」 中頭病院小児科 宮里善次	監 事 崎山信幸 玉盛 尚
	9. 8	日本小児科学会沖縄地方会研修会へ補助	会員数 462人
	9. 26	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席 (旭川市) 出席者：小渡有明	会 費 1,000円
	9. 27	第38回日本小児保健学会出席 (旭川市) 関係団体代表 看護婦職能代表 川本博美(沖縄県立中部病院) 保健婦職能代表 比嘉トシ子(沖縄県石川保健所) 協会出席 (事) 榎原睦子	
	10. 18	沖縄県小児科医会研修会へ補助	
	10. 26	両親のための育児講演会の開催 会場：メルパルク沖縄郵便貯金会館ホール 共催：(社)沖縄県小児保健協会・琉球新報社 講演 「子どもを伸ばす父親・母親のあり方」 東京国際大学教授・東京都立大学名誉教授	

年	月 日	沖縄県小児保健協会のうごき	
1992 (平成4年)	6. 6	出席者：小渡有明	波川明美 福盛久子
		保健婦セミナーの開催〈本島〉	宮城雅也
		会場：沖縄県医療福祉センター	監 事
		講演	崎山信幸 玉盛 尚
		「膠原病について」	
		沖縄県立中部病院 吉村 博	会員数 501人
		「神経芽細胞腫について」	会 費 2,000円
		沖縄県立中部病院 島袋淳吉	
	6. 30	子ども予備連絡会議の開催	
	7. 8	保健婦セミナーの開催	
		会場：八重山保健所会議室	
		講演	
		「低身長ー成長ホルモンの適応ー」	
	沖縄県立那覇病院 宮城雅也		
	「乳幼児の発達の診かた」		
	沖縄小児発達センター 落合靖男		
9. 1	石川保健所管内市町村の乳児一般健康診査に関する調査		
9. 24	第44回保健文化賞受賞（沖縄県小児保健協会）		
	（第一生命保険相互会社）		
	表彰式：ホテルオークラ（東京）		
10. 29	座談会の開催		
	会場：沖縄ハーバービューホテル		
	「沖縄県小児保健協会創立20年の歴史をかたる」		
10. 31	子育てを考える講演会の開催		
	会場：読谷村総合福祉センター		
	共催：(社)沖縄県小児保健協会・読谷村		
	講演		
	「乳幼児とアレルギー」		
	日本臨床アレルギー研究所副所長 高嶋宏哉		
11. 11	日本小児保健協会支部長会議及び評議員会出席（松江市）		
	支部長会議：小渡有明		
	評議員会：小渡有明、仲里幸子		
11. 12	第39回日本小児保健学会出席（松江市）		
	関係団体代表者		
	看護婦職能代表 宮城清美（沖縄県立那覇病院）		
	助産婦職能代表 福元千代子（浦添総合病院）		
	保健婦職能代表 山里邦子（沖縄県南部保健所）		
	” 眞部智恵子（沖縄県名護保健所）		
	協会出席		
	稲福盛輝、仲村幸子、（事）棚原睦子		
11. 27	沖縄県看護協会看護婦研修会へ補助		

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1992 (平成4年)	11. 28	第14回母子保健研修会の開催 会場：自治会館大ホール 講演 「予防接種の最近の話題」 沖縄県立那覇病院小児科医長 安慶田英樹 「乳幼児突然死症候群に関する最近の話題」 名古屋市立大学小児科助教授 戸 莉 創	
1993 (平成5年)	2. 6	第26回沖縄県母子保健大会の開催 会場：浦添市民会館大ホール 共催：沖縄県・(社)沖縄県小児保健協会 講演 「子どもたちの健やかな発達を願って」 横浜国立大学教育学部教授 依田 明	
	3. 6	沖縄県看護協会看護婦研修会へ補助	
	3. 14	日本小児科学会沖縄地方会研修会へ補助	
	3. 31	母子健康手帳の発行	
	3. 31	「沖縄の小児保健」第20号の発行 (1,000部)	
	3. 31	平成4年度乳児一般健康診査実績 実施市町村数 53 受診数28,994人 要精密検査者数 594人	
	4. 23	日本小児保健協会支部長会議出席 (横浜市) 出席者：小渡有明	
	5. 15	平成5年度総会・学会の開催 会場：沖縄県医療福祉センター 一般演題 8題 特別講演 「ストレスと子どもの心」 かわいクリニック院長 河合 洋	平成5年度役員 会 長 小渡有明 副会長 大宜見義夫 仲里幸子
	5. 15	沖縄小児保健賞の設置決定	理 事 安次嶺馨 池城 毅 石川清治 稲福盛輝
	6. 24	創立20周年記念事業 「図画・作文コンクール」の準備開始 共催：(社)沖縄県小児保健協会・琉球新報社	伊元幸信 落合靖男 新里厚子 高良聡子 玉那覇栄一 知念正雄
	7. 31	「図画・作文コンクール」表彰式 図画の部 (特賞4点 優秀賞20点 佳作48点 入選150点) 作文の部 (特賞4点 優秀賞12点 佳作21点 入選33点)	津留文字 仲村幸子 波川明美 福盛久子 宮城雅也
	7. 31	沖縄県小児保健協会創立20周年記念事業 記念式典 会場：パシフィックホテル沖縄 万座の間 記念講演	監 事 崎山信幸 玉盛 尚 会員数 523人 会 費 2,000円

年	月 日	沖 縄 県 小 児 保 健 協 会 の う ご き	
1993 (平成5年)	7. 31	「アジアの子ども沖縄の子ども」 琉球大学法文学部教授 比嘉政夫 創立20周年記念表彰式 会長感謝（3人）会長特別表彰（3人） 会長表彰（12人） 記念祝賀会 第1回沖縄小児保健賞表彰式 団体「沖縄小児発達センター」 第1回を記念するため、創立20周年記念式典に おいて表彰	